

## 取扱説明書

## 製品名:業務用小型エコキュート 型 式: CHP-300UK-2



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。 設置工事(試運転)後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。 本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。 ※この取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。

## 

〒 131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 東京スカイツリー イーストタワー 24F
 TEL:03 (3621) 2121 (大代表) FAX:03 (3621) 2130

ENG 課(修理依頼承り先) TEL:03 (3621) 2133 FAX:03 (3621) 2130

## もくじ

共	通項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2
安	≧上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••	3
製	出仕様 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••	••••	5
取	及説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		6
1	<b>吏用方法</b> . 使用前の準備と確認 . 運転する	••••	<b>7</b> ∙7 ∙7
2	リモコン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••••	8
3	庁湯運転の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••1	0
4	操作項目一覧 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••	•••1	2
5	電源の投入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••1	3
6	リモコンの使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••1	4
7	長期間使用しないときは (排水の方法) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••3	37
8	こんなときは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••3	39
9	各部の点検とお手入れ 管理技術者の方のみ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••4	14
10	<b>アフターサービス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	•••4	<b>46</b> 46 46



安全上のご注意

## 安全上のご注意

本書には、お客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、 お守りいただく事項を記載しています。設置の前に、本書を必ずお読みになり、内容をよく理解さ れた上で設置してください。製品引き渡しの際は必ず本書をご使用になられる方にお渡しください。

## 警告表示の意味

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。

 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能 性が想定される」内容です。



## 重要事項:必ずお守りください

	⚠警告
	<b>電源配線は所定の電線を使用し確実に配線してください</b> 。 火災、感電、やけどの原因となります。
	<b>端子部に電線の外力が伝わらないよう確実に固定してください</b> 。 火災、感電、やけどの原因となります。
0	<b>必ず漏電ブレーカの動作を確認してください</b> 。 万一の故障等による漏電発生時に感電、火災のおそれがあります。
	<b>電圧は定格電圧の± 10%以内でお使いください</b> 。 火災の原因となります。
	<b>上水道工事や電気工事は必ず指定の業者が行ってください</b> 。 事故や故障の原因となります。
	<b>アース線はガス管や水道管、および電話線や避雷針のアースに接続したり、他の電気 機器のアースと共用しないでください。</b> 火災や爆発など事故の原因となります。
$\bigcirc$	<b>屋内に設置しないでください</b> 。 万一冷媒が漏れると、室内が酸素不足になるおそれがあります。
	<b>本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないでください</b> 。 発火のおそれがあります。
	<b>熱源機ユニットに冷媒チャージをしないでください</b> 。 本体故障の原因となります。(冷媒チャージをできる構造ではありません)

共通項目

安全上のご注意

$\bigcirc$	<b>配線を途中で接続したり、電源コードを束ねたり、より線や延長コードの使用、タコ 足配線はしないでください</b> 。 火災、感電、やけどの原因となります。				
ļ	<b>アース(D 種接地)工事を確認してください</b> 。 アース工事がされないと故障や漏電発生時に感電するおそれがあります。				
	<b>絶対に改造はしないでください</b> 。 火災、感電、やけど、本体破損やケガの原因となります。				

⚠注意				
	各ユニットの満水質量に耐えられる十分な強度を持つ床面に必ず水平に設置してくだ さい。 故障の原因となります。			
	<b>電源配線は所定の電線を使用し確実に配線してください</b> 。 火災、感電、やけどの原因となります。			
0	<b>端子部に電線の外力が伝わらないよう確実に固定してください</b> 。 火災、感電、やけどの原因となります。			
	<b>電源工事を行う際は、漏電ブレーカを OFF にしてください</b> 。 感電の原因となります。			
	<b>ヒートポンプ配管、継手部分には保温工事を施してください</b> 。 やけどや機器の機能が低下するおそれがあります。			
	<b>水の凍結が予想される所では凍結防止処置を施してください</b> 。 配管が破損するおそれがあります。			
	<b>次のような場所には据付けないでください</b> 。 火災や感電、予期せぬ事故の原因となります。			
$\bigcirc$	◇水平でない場所       ◇塩害地(耐塩害仕様を除く)       ◇不安定な場所         ◇湿気の多い場所       ◇運転音や振動が気になる場所       ◇船舶や車輌         ◇水はけが悪い場所       ◇最低気温が-5℃以下になる場所       ◇天吊架台工事         ◇可燃性のガスが漏れる       ◇小動物(虫やカエルなど)のすみか       ◇メンテナンススペースを         おそれのある場所       になるような場所       確保できない場所			
	<b>水道水以外は使用しないでください</b> 。 井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。			
	<b>水道水に添加物を混ぜないでください</b> 。 健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。			

#### 工事要領

製品仕様

## 製品仕様

型式			熱源機ユニット、貯湯タンクユニットセット(型式:CHP-300UK-2)		
			熱源機ユニット(型式:CHP-15HF)	貯湯タンクユニット(型式:CHP-300TK-2)	
定	電圧	Ξ	三相 200V		
格	周波数	数	50 /	́ 60Нz	
	最大電流	Ē	2	4A	
	設置場所	ŕ	屋外		
外	形寸法(突出部	部除く)	W900 × D450 × H1850mm	W627 × D740 × H1743mm	
	製品質量	t	174kg(満水時:177kg)	80kg(満水時:380kg)	
	貯湯量		_	300L	
	加熱能力	I	15kW	_	
沸か	いし上げ温度	設定*1	65 ~ 90 ℃	_	
	冷媒/封入	」量	CO <sub>2</sub> (R744)/1.18kg×2サイクル	_	
度	圧縮機	構	横型密閉型スクロール	-	
<sup>施</sup> 機	モータ	· —	DCブラシレスモータ	-	
最高使用圧力		Ъ	0.49MPa	0.49MPa	
一次側給水圧力		E力	0.2 ~ 0.5MPa		
一次側使用水温		水温	65℃以下(凍結しないこと)		
使用雰囲気 一般地 温度 寒冷地		─般地	-5 ~ 43 °C		
		<b>《</b> 冷地	-20 ~ 43 °C		
	空気熱交換	器	クロスフィンチューブ	_	
	水熱交換器	꿆	螺旋型	_	
	往き	7	R3/4(20A)オネジ	R3/4(20A)オネジ	
	戻り	1	R3/4(20A)オネジ	R3/4(20A)オネジ	
配筒	給水	¢	—	80A フランジ	
長接続	給湯	1	_	80A フランジ	
	排水	¢	ルームドレンロΦ35、Φ20/エア抜き用 R1/2 (15A)	R3/4(20A)オネジ	
	接続口	(C)	_	_	
	接続口(出	出入)	_	-	
安全装置			東線	5予防	
		<u>.</u>	冷媒圧力保護 過電流保護 温度上昇防止	_	
塗装色			ベージュ (マンセル値: 5Y7/2)	ダーコアイボリー (マンセル値: 9.0GY7.5/0.7)	

※1:連休などで2、3日お湯を使用しなかった場合には放熱により貯湯水温が低下します。

正しく安全にお使いいただくため、必ずお読みください。

使用方法

## 1 使用方法

#### 1. 使用前の準備と確認

ご使用の前に次の事をご確認ください。

チェックリスト

項目	チェック内容	チェック
	近くにガス類や引火物がないですか?	
本体まわり	本体の上には物などを載せていませんか?	
	逃し弁から吹き出していませんか?	

#### 2.運転する

1. 熱源機ユニットの電源スイッチをONにしてください。
 ※瞬間式ではありませんのでお湯になるまで時間がかかります。



## 2 リモコン



リモコン

表示は標準画面です。状況により、表示内容は異なります。



ただし、再度ボタンを押すとバックライトが再点灯します。

リモコン



#### リモコン



・上記4種類の業種またはマニュアルを選択後に、「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」「沸き増し 量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」を 変更することができます。

「学習」運転とは・・・

- ・過去3週間の沸き上げ開始時刻での残湯量を基に学習を行い、沸き増し量変更時刻を曜日毎に自動調整します。
- ・ 沸き増し量変更時刻で、 沸き増し設定量100%を25%に変更して、 沸き増し量の調節を行います。
- ・「定量」運転と同様に、それぞれの沸き増し設定量を維持するように運転を行います。

#### 知っておいていただきたいこと

●学習運転設定後に、各種設定(沸き上げ開始時刻、終了時刻、沸き上げ温度、ピークカット設定)の変更 を行うと湯切れする場合があります。

#### 操作項目一覧

## 4 操作項目一覧

■沸き増し運転の選択(「定量」「業種別」「学習」)により、リモコンの操作方法が下記の様になります。
「定量」「業種別」「学習」沸き増し運転共通

操作項目	概 要	操作ボタン	頁
時刻の設定	現在の日付と時刻を設定します。	時刻 設定 (3秒押L1	Cア 14 ページ
沸き上げ温度の設定	ヒートポンプユニットの沸き上げ温度を設定します。 (90℃~65℃の5℃毎と自動を選択可)	沸き上げ温度	Cア 15 ページ
ピー クカットの設定	ピークカット時間の設定をします。 (ピークカット時間内は沸き上げ運転を行いません)	ピークカット	℃ ア 26 ページ
休止設定	沸き上げ運転を休止する設定をします。 (日数休止、曜日休止、期間休止を選択可)	休止設定	CC〒 28~34 ページ
実績の表示	各曜日の過去3週間の残湯量を表示します。	<u>実績表示</u> 詳細設定	℃ 35 ページ
ボタン・アラー ム音量の設定	ボタン・アラームの音量を設定します。	オプション メニュー	Cア 36 ページ
画面コントラストの設定	画面コントラストの設定します。	オプション メニュー	CJT 36 ページ

#### 「定量」沸き増し運転時

設定項目	設定内容	操作ボタン	頁
運転の選択	沸き増し時間帯 (沸き上げ時間以外) の運転を選択できます。 (「定量」 「業種別」 「学習」沸き増しから選択)	運転選択	にア 16 ページ
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ 時間	CJ 17 ページ
沸き増し量の変更	貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。 (0%、25%、50%、75%、100%を選択可)	沸き増し設定	にア 18 ページ

#### 「業種別」沸き増し運転時

設定項目	設定内容	操作ボタン	頁
<ul> <li>・運転の選択</li> <li>・沸き増し量の変更 (各曜日で同じ設定の場合)</li> </ul>	<ul> <li>沸き増し時間帯(沸き上げ時間以外)の運転を選択できます。</li> <li>(「定量」「業種別」「学習」沸き増しから選択)</li> <li>貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。</li> <li>・「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」</li> <li>・「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」</li> <li>・「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」</li> <li>を変更することができます。</li> </ul>	運転 選択	℃ア 19 ページ
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ 時間	CJF 20 ページ
沸き増し量の変更 (各曜日で違う設定の場合)	貯湯ユニットの沸き増し量を設定します。(各曜日で設定可) ・「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」 ・「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」 を変更することができます。	実施設定	℃〒 21 ページ
全量沸き増し運転の設定	貯湯ユニットの沸き上げる量を一時的に全量 (100%) に 設定できます。	沸き増し設定	CJ 22 ページ

#### 「学習」沸き増し運転時

設定項目	設定内容	操作ボタン	頁
運転の選択	沸き増し時間帯(沸き上げ運転時間以外)の運転を選択できます。 (「定量」「業種別」「学習」沸き増しから選択)	運転選択	CJT 23 ページ
沸き上げ時間の設定	沸き上げ運転の時間を設定します。 (沸き上げ時間内は、全量(100%)沸き上げをします)	沸き上げ 時間	CJア 24 ページ
全量沸き増し設定	貯湯ユニットの沸き上げる量を当日のみ全ての時間帯で 全量(100%)に設定変更します。	沸き増し設定	CJT 25 ページ

電源の投入

5	5 電源の投入					
■電源	を投入する場合は、以下の手順で電源の投入や設定を行ってください。					
1	電源を投入します。(複数台接続している場合は、全ての給湯機の電源を投入してください。)					
	※複数台での電源投入の順番はありませんが、リモコン接続機の電源を投入しないとリモコンは 操作できません。					
	<ul> <li>●リモコン接続機の電源を投入するとリモコン画面 (下図画面) 点灯後、初期設定を行います。(約90秒)</li> <li>●初期設定中に、給湯機の接続確認を行います。(ヒートポンプユニットと貯湯ユニット本数)</li> </ul>					
	起動中です 70秒 しばらくお持ちください ユニット 1   2   3   4   5   6   7   8 タンク 3+3+3+3+3+3+3+3+ タンク 3+3+3+3+3+3+3+3+ タンク 3+3+3+3+3+3+3+3+ タンク 3+3+3+3+3+3+3+3+3+ 1   2   3   4   5   6   7   8 1   3   4   5   6   7   8   7   8 1   3   7   7   7   7   7   8   7   7   7   7					
	<ul> <li>●初期設定が終わると、標準画面に移行します。</li> <li>但し、初期設定後、時刻が設定されていない場合は、下記画面が表示されると同時にアラーム音が 鳴ります。</li> <li>■</li> <li>■</li></ul>					
	時刻を設定してください [決定]:決定					
2	決定 を押し、時刻設定を行ってください。(日付/時刻の合わせかたを参照)					
	※初期設定中に給湯機の接続確認ができなかった場合やメンテナンス等で電源を再投入した場合 は下記の方法で接続確認をすることができます。					
	●標準画面の時に、 <sup> 変変</sup> ボタンを3秒長押します。 ●10秒間、接続確認画面を表示し、標準画面に戻ります。					
	定量 01/01(木) 20:00 ユニット 1 2 3 4 5 6 7 8 (アンプ) 3 4 3 4 5 6 7 8 (アンプ) 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3					
	##### 557 (3秒押し)					

リモコンの使用方法



●時計は一度設定すると、停電等で電源が遮断されても通電再開後は現在時刻に復帰します。(但し、48時間以内) ●時計は季節(周囲温度)の変化や停電により誤差が発生します。

月に1回程度時刻の確認をしてください。

沸き上げ温度の設定のしかた

- ■ヒートポンプユニットで沸き上げる温度の設定です。外気温度によって沸き上げる温度を自動で選択 する自動モードと、常に設定した温度で沸き上げる温度固定モードの2通りがあります。
   ■温度固定モードでは設定温度を6段階(90℃、85℃、80℃、75℃、70℃、65℃)に変更でき ます。
- ■標準画面で設定できます。



リモコンの使用方法



## 沸き上げ時間の設定)

- ■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する沸き上げ運転を行う時間です。 (1時間単位で設定)
- ■「定量」運転標準画面で設定できます。

■「定量 1	<ul> <li>         ・ ・ ・</li></ul>	
2	<ul> <li>・ で、「開始時刻」を変更し、決定を押します。</li> <li>・ 画面が沸き上げ時間の終了時刻入力画面に変わります。</li> </ul>	沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 22:00 ~ 08:00 開始時刻 22:00 「読定 (決定):決定
3	<ul> <li>●設定確認画面に変わります。</li> <li>※ピークカット時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。</li> </ul>	沸き上げ時間 01/01(木) 20 00 22:00 ~ 08:00 終了時刻 03:00 《◆):設定 (決定):決定
4	<ul> <li>設定内容を確認し、決定を押します。</li> <li>●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。</li> </ul>	沸き上げ時間       01/01(未)20:00         下記設定でよろしいですか         開始時刻       22:00 ~         終了時刻       08:00         決定]:決定       ビークカットと重複して         ピークカットと重複して       いますが、よろしいですか         開始時刻       22:00 ~         終了時刻       08:00         決定]:決定       第書上げ時間         設定完了       設定完了
知つ ●出 ●設 ・ 滞 (1	ておいていただきたいこと 荷時は、開始時刻22:00、終了時刻08:00に設定されています。 定時間は、開始時刻から最大21時間となります。 き上げ開始時刻と終了時刻は一度設定すると、再設定するまで給湯機内に保持され 電源が遮断されても、設定は消えません) き上げ開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定すると、沸き上げ運転は行いません。	はます。



「業種別」運転の設定のしかた 運転選択の設定) ■「業種別」運転の設定方法。 ■標準画面より設定できます。 ■本方法での設定パターン設定は、全曜日に適用されます。 ■各曜日毎の詳細設定が可能です。設定方法はP21の「沸き増しパターン詳細設定」を参照ください。 リモコンの蓋を開きます。 運転選択 01/01(木) 20:00 **灩 ボタンを押します。** 定量 ● 「運転選択」 画面になります。 業種別 ● で、「業種別」を選択し、決定を押します。 学習 <⇒):選択 (決定):決定 ●「業種選択」 画面になります。 運転選択 01/01(木) 20 00 ●●● で、「飲食業」「給食」「福祉/病院」「寮」「マニュアル」より 2 飲食業 寮 給食 マニュアル 選択し、決定を押します。 〔福祉/病院〕 ●確認画面になります。 <₽:選択 決定:決定 運転選択 01/01(木) 20:00 初期設定は代表的な値です 3 「確認画面」で確認後、決定を押します。 ご使用湯量に合わせて ●「沸き増しパターン」変更画面になります。 沸き増し量・時刻を調整して ください 決定]:決定 ▲ で、変更部にカーソルを移動して再設定をします。(左右で選択し、上下で設定値を変更) Δ ●「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」 「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定2」「沸き増し量設定3」を変更することができます。 沸き上げ終了時刻 沸き増し量設定1 沸き増し量変更時刻1 沸き増し量設定2 (沸き増し開始時刻) 飲食業
 01/01(木) 20:00
 終于時間
 秋定
 秋定
 秋定
 秋定
 秋定
 秋元
 秋 (1/01につき) 20300 修丁設定 6500 1 1500 20300 3 2250 01/01(25) 20:00 飲食薬 飲食葉 飲食業 :03: 85 100 50 ■ 選択 (金):設定 決定(決定) ★③:選択 <>:設定 (決定):決定 ():選択 ⇔:設定 (決定):決定 (→)選択 (⇒)設定 決定)決定 沸き上げ開始時刻 沸き増し量変更時刻2 沸き増し量設定3 (沸き増し終了時刻) 01/01(\*\*) 20.00 飲食業 01/01(木) 20 00 飲食業 01/01(木) 20 00 款貨幣 終了 約25 88-09 1 15-00 2 20 80 3 22:00 終了設定 9509 1 1500 2 2000 2 2200 接丁的定 發生 發生 200 3 924 100 \$21 ():選択 ⇔:設定 (決定):決定 (→:選択 ⇔:設定 決定:決定 選択 運転選択 01/01 (決定)すると今までの 01/01(木) 20 00 5 「確認画面」で確認後、決定を押します。 設定・学習内容は消去され 再度確認画面になります。 新しい設定で運転を 「確認画面」で、「はい」で決定を押します。 開始します 決定]:決定 ●「設定完了」の画面表示後に、「業種別の標準画面」になります。 運転選択 01/01(木) 20 00 中止する場合は、「いいえ」で 決定 を押します。 よろしいですか (業種別の標準画面になります。) はい いいえ (標準画面に戻る) (⇒:設定 決定):決定 運転選択 知っておいていただきたいこと ●「業種別」運転で業種を変更すると、以前の業種の変更内容は消去されます。 設定完了 (初めて選択した場合や、業種を変更した場合は初期パターンが表示されます。)

#### 「業種別」運転選択の設定のしかた

沸き上げ時間の設定)

■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する運転時の時間です。(1時間単位で設定)
 ■「業種別」運転標準画面より設定できます。

■業種別運転は業種毎に沸き上げ時間が 事前に設定されています。設定変更する場合は下記に従って 設定してください。



## 沸き増しパターン詳細設定

■各曜日で沸き増しパターンを変更したい場合。(沸き上げ時間は曜日毎の変更はできません)

1	リモコンの蓋を開きます。 <sup>                                    </sup>	実績表示 01/01(木) 20:00 日月(火)(水)(木)(金)(土) <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>100</sup> <sup>1</sup>
2	<ul> <li>各曜日の詳細を確認したい場合は</li> <li>で、確認したい曜日を選択し決定を押します。</li> <li>各曜日の2時間毎の残湯量を表示します。</li> <li>ごべいて「一週前」「二週前」「三週前」に変更し確認します。</li> <li>※選択した曜日で「詳細設定」を行いたい場合は、3 に進み、異なる曜日を行いたい場合は、1 に戻ってください。</li> </ul>	詳細表示 01/01(木) 20:00     木曜 一週前 [詳細設定
3	●「沸き増しパターン」変更画面になります。	詳細表示 01/01(木) 20 00 木曜 <u>一週前</u> 〕詳細發達 <sup>18</sup> <u>18</u> <u>18</u> <u>8</u> 88 <sup>18</sup> <del>1</del> <del>18</del> <del>8</del> 88 <sup>18</sup> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del> <del>18</del>
4	<ul> <li>         で、変更部にカーソルを移動して再設定をします。(左右で選択し、         「沸き増し量変更時刻1」「沸き増し量変更時刻2」「沸き増し量設定1」「沸き増し量設定         」がきます。(先ずは「沸き増し量変更時刻2」の前倒しから実施         確認しながら調整される様お勧めします。)         ※「沸き上げ開始時刻」「沸き上げ終了時刻」は、P20の「沸き上げ時間の設定」から         </li> <li>         第き増し量設定1         <ul> <li></li></ul></li></ul>	上下で設定値を変更) 定2」「沸き増し量設定 し、翌週の残湯量を すってください。 2
5	「確認画面」で決定を押します。 ●設定完了画面が表示された後に「実績表示画面」になります。 ※他の曜日を変更したい場合は、 1 から再度行ってください。	<u>実績表示</u> 01/01(木) 20:00 設定を完了します <u>決定:決定</u> 実績表示 設定完了

「業種別」運転選択の設定のしかた

全量沸き増し運転の設定)

■「業種別」運転選択時に、「沸き増し設定」ボタンを押すことにより1 回のみ全量(100%) 沸き増しそ 行います。

■「業種別」運転標準画面より設定できます。

1	施士(加速)       (上)         (本)       (本)         (本)       (本)         (本)       (*)         (*)	実種別       01/01(木) 20:00         全量沸き増し運転を       開始します         決定       01/01(木) 20:00         漢室別       01/01(木) 20:00         海岸します       第二次定         第二温度 [沸き増し] 貯湯量       01/01(木) 20:00         第二温度 [沸き増し] 貯湯量       01/01(木) 20:00         第二温度 [沸き増し] 貯湯量       50         第二       50         第二       50         第二       50         第二       50         第二       51         第二       51
2	■全量沸き増し運転の解除方法 全量沸き増し中に再度 <sup> 勝測 融</sup> ボタンルを押します	業種別 01/01(木) 20:00 全量沸き増し運転を 終てします
		<u>業種別 01/01(木) 20:00</u> 沸上温度 <sup> 沸</sup> き増し  貯湯量
	●標準画面の下部に「全量沸き増し中」の文字が消えます。	
知っ	ておいていただきたいこと	

 ●全量沸き増し運転は、一度全量まで沸き上げると、全量沸き増し運転は解除されます。
 ●沸き増し運転方法(「業種別」→「学習」等)を変更した場合や、停電等の電源遮断時は全量沸き増し運転は 解除されます。

「学習」運転の設定のしかた

#### 運転選択の設定

- ■「学習」運転の選択方法。 ■標準画面より設定できます。
- 1

●「運転選択」画面になります。

● ● で、「学習」を選択し、決定を押します。

●確認画面になります。

「確認画面」で確認後、決定を押します。

●再度確認画面になります。



「確認画面」で確認後、決定 を押します。

(「業種別」からの切り替え時に表示します。)

●再度確認画面になります。

「確認画面」で、「はい」で決定を押します。

中止する場合は、「いいえ」で 決定 を押します。

●「設定完了」の画面表示後に、「学習の標準画面」になります。

# 運転選択 01/01(木) 20 00 定量 業種別 学習 (⇒):選択 (決定):決定 運転選択 01/01(木) 20 00 現在の沸き上げ時間は

22:00 ~ 08:00 です 変更する場合は沸き上げ時間 ボタンで設定してください 決定]:決定



#### 知っておいていただきたいこと

「学習」沸き増し運転から「定量」「業種別」運転に変更すると、学習内容は消去されます。
 1回他の運転を選択してから再度「学習」運転に変更すると、3週間の学習からスタートとなります。
 3週間の学習中のリモコン画面表示は「学習」(グレー文字)となり、4週目以降は「学習」となります。
 給湯使用量が急に変化すると湯切れの恐れがあります。
 「学習」運転設定後に、設定変更を行うと湯切れする場合があります。
 設定を大きく変更する場合は、「学習」を解除(「定量」「業種別」運転に変更)し、再度「学習」運転を設定してください。

## 沸き上げ時間の設定

■沸き上げ時間とは、お湯を使わない時間帯にタンクを全量貯湯する運転時の時間です。(1時間単位で設定)
 ■「学習」運転標準画面より設定できます。

1	リモコンの蓋を開きます。 たこのでは、ボタンを押します。 ● 画面が沸き上げ時間の開始時刻 入力画面に変わります。	決定 (アン紙件)       決定 (アン紙件)       展る       法上げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注げ温度       法注       調整       新橋       (アン紙件)       (アン紙件)       (アンビー)       (アンビー) <th></th>	
2	で、「開始時刻」を選択し、           ●画面が沸き上げ時間の終了時刻入力画	、決定 を押します。 面に変わります。	沸き上げ時間 01/01(木) 20:00 22:00 ~ 08:00 開始時刻 22:00 (⇒):設定 (決定):決定
3	<ul> <li>●設定確認画面に変わります。</li> <li>※ピークカット時間と重複している場合</li> </ul>	、決定 <b>を押します。</b> は、注意喚起画面を表示します。	沸き上げ時間 01/01(木) 20 00 22:00 ~ 08:00 終了時刻 03:00 終了時刻 03:00 《◆>:設定 (決定):決定
4	設定内容を確認し、決定を押します ●設定完了画面が表示された後に標準画	「面に変わります。	沸き上げ時間 01/01(木) 20:00         下記設定でよろしいですか         開始時刻 22:00 ~         終了時刻 08:00         決定]:決定         ビークカットと重複して         いますが、よろしいですか         開始時刻 22:00 ~         終了時刻 08:00         決定]:決定         プ時刻 08:00         決定]:決定         沸き上げ時間         設定完了
知っ ●出荷 ●設定 ●沸き	ておいていただきたいこと 時時は、開始時刻22:00、終了時刻0 2時間は、開始時刻から最大21時間とな 5上げ開始時刻と終了時刻は一度設定する	8:00に設定されています。 ります。 と、再設定するまで給湯機内に保持され	ます。

- (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●沸き上げ開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定すると、沸き上げ運転は行いません。



#### ピークカットの設定のしかた

■ピークカット設定をした時間帯は、給湯機の運転を行いません。 電力使用量がピークとなる時間帯に合わせてピークカット設定しておくことにより、給湯機の運転を 停止して、ご契約の電力量の超過を防ぐことができます。 ■1時間単位で設定ができ、最長12時間まで設定できます。 ■標準画面より設定できます。 決定 ■「ピークカット」の設定方法 戻る リモコンの蓋を開きます。 ピーク カット ボタンを押します。 沸き上げ温度 沸き増し設定 休止設定 -●ピークカット設定画面に変わります。 .010..... 決定 (3時押し) 運転 満た上げ 選択 時間 <u>実績表示</u> 詳細設定 戻る オブション ピーク・ **(ピークカット設定ボタン**) ピークカット 01/01(木) 20:00 2 ●●● で、「有り(変更)」を選択し決定を押します。  $00:00 \sim 00:00$ ■ 無し (有り(変更)) ●画面がピークカットの開始時刻入力画面に変わります。 (⇒):選択 (決定):決定 <u>ピークカット 01/01(木) 20:00</u> 3  $00:00 \sim 00:00$ ▶ で、「開始時刻」を入力し 決定 を押します。 開始時刻 13:00 ●画面がピークカットの終了時刻入力画面に変わります。 <⇒:設定 (決定):決定</p> ピークカット 01/01(木) 20:00 ● で、「終了時刻」を入力し 決定 を押します。 Δ 13:00 ~ 00:00 終了時刻 15:00 ●設定確認画面に変わります。 <⇒):設定 (決定):決定 ※沸き上げ時間と重複している場合は、注意喚起画面を表示します。 ビークカット 01/01(木) 20 00 5 下記設定でよろしいですか 設定内容を確認し、決定を押します。 開始時刻 13:00 ~ 終了時刻 15:00 決定:決定 ●設定完了画面が表示された後に標準画面に変わります。 沸き上げ時間と重複して ●標準画面の右側に、「ピークカット」が表示されます。 いますが、よろしいですか 開始時刻 13:00 ~ 終了時刻 15:00 決定):決定 ピークカット 設定完了 定量 01/01(木) 20 00 沸上温度|沸き増し| 貯湯量||2-クカット ※ピークカットと沸き上げ時間が重複すると全量貯湯が行えず翌日の湯切れの恐れ 90 75· **5**0 50 %

がありますので、できるだけさけてください。

沸き増し中

#### リモコンの使用方法



- (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●ピークカット中でも、凍結防止運転を行うことがあります。

#### 運転休止の設定のしかた

■給湯機を使用しない日は給湯機の運転を休止させ、不要な運転を省きます。

■本機では「日数休止」「曜日休止」「期間休止」の3種類から選択できます。

■標準画面より設定できます。





#### ■「日数休止」とは。

●「日数休止」は1~9日の1日単位で設定できます。

- ●「日数休止」は設定が確定後直ちに休止となります。
- ●「日数休止」の考え方は下記の様になります。

沸き上げ運転を行わない回数を設定します。(運転開始までの、沸き増し運転も行いません) (例)

●現在が金曜日(時刻が20:00)で、土曜日,日曜日が休日で月曜日の朝からお湯を使いたい場合。 (貯湯時間設定・・・22:00~08:00)

●休止日数は2日を設定します。

●金曜日と土曜日の沸き上げ運転を休止して、日曜日の沸き上げ運転から運転を開始します。 (休止設定が確定した直後から、日曜日の沸き上げ運転開始までの、給湯機の貯湯運転は行いません)

#### ■「日数休止」の設定方法

1	<ul><li>休止設定 ボタンを押します。</li><li>●休止設定画面に変わります。</li></ul>	
2	こよりタブの「日数」を選択し   、   たま   によりタブの「日数」を選択し   、    ・   ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・   ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・      ・     ・     ・     ・     ・     ・      ・     ・      ・     ・      ・     ・      ・     ・     ・      ・       ・ <th>休止 01/01(木) 20 00 日数 曜日 期間 <b>1</b>日</th>	休止 01/01(木) 20 00 日数 曜日 期間 <b>1</b> 日
3	こより休止したい日数を決め   、 おまた、   、 </th <th>休止 日数 曜日 期間 《◆):設定 (決定):決定</th>	休止 日数 曜日 期間 《◆):設定 (決定):決定
		休止 日数 曜日 謝讃 設定完了
		休止中 01/01(木) 20 00 <b>1/01 22:00</b> から沸き上げ開始 休止設定):休止解除



(休止設定ボタン)

#### ■「日数休止」の設定変更方法

1	休止中画面表示時に(株止設定)ボタンを押します。	
	●休止解除・設定変更画面に変わります。	
2	リモコンの蓋を開きます。	休止中 01/01(木) 20:00 休止解除 日致・期間体止のみ]
	■ 【●●● により「設定変更」を選択し 決定 ボタンを押します。	曜日休止の解除は設定変更 から行ってください ∢♪:選択 (決定):決定
	●設定変更画面に変わります。	<u>休止 01/01(木) 20:00</u> 日数
3	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	<sup>唯且</sup> <b>8</b> 日
	●日数選択部にカーソルが移動します。	休止 01/01(木) 20:00 日数 曜日 <b>5</b> 日
4	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	(本):設定 (決定):決定
	●設定完了画面になり、休止中画面に変わります。	
	※日数を0日に設定すると日数休止を解除します。	
■「日娄	牧休止」の解除方法	
1	休止中画面表示時に「株止設定」ボタンを押します。	休止中 01/01(木) 20 00 休止解除 設定変更
	●休止解除・設定変更画面に変わります。	<ul> <li>□田報・期間休止のみ)</li> <li>曜日休止の解除は設定変更 から行ってください</li> <li>(み: 選択 (決定):決定</li> </ul>
2	リモコンの蓋を開きます。	休止中
	・ により「休止解除」を選択し 決定 ボタンを押します。	解除完了
	●解除完了画面になり、標準画面に変わります。	
	※休止解除を行うと「期間休止」が設定されている場合は、「期間休止」も同時 「日数休止」のみ解除したい場合は、設定変更より行ってください。	寺に解除されます。

#### 知っておいていただきたいこと

休止中は、沸き上げ運転を行いません。(凍結防止運転除く)
 停電等で電源が遮断された場合は、休止状態は解除されます。
 リモコンの通信異常があった場合は、休止状態は解除されます。
 複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。
 但し、通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。



#### ■「曜日休止」の設定変更・解除方法

●休止中の場合

1	休止中画面表示時に (株止設定) ボタンを押します。 ●休止解除・設定変更画面に変わります。	休止中 01/01(木) 20 00 休止解除 設定変更 □報・期間休止のみ] 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください ☆・:選択 (決定):決定
2	リモコンの蓋を開きます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	休止中     01/01(木) 20:00       (休止解除)     設定変更       旧歌·期間休止のみ)     昭君は、日本の経営に設定変更       から行ってください     (ふ):選択(決定):決定       (本):選択(決定):決定     (本):       (本):選択(決定):決定     (本):
3	<ul> <li>● により休止を解除したい曜日で「運」に変更します。</li> <li>(運:運転、休:休止を示します。)</li> </ul>	休止 01/01(木) 20:00 日数 日月火水木金土 期間運運運運運運運運運運 (⇒:選択 <⇒:設定 (決定):決定
4	<ul> <li>設定終了後、決定ボタンを押し確認します。</li> <li>設定完了画面になり、標準画面に変わります。</li> <li>標準画面の右側に、解除した曜日が消えます。</li> <li>(全ての曜日を解除した場合は「曜日休止」も消えます。)</li> </ul>	休止 日数 曜日 期間 定量 01/01(木)2000 沸上温度 沸き増∪  貯湯量 90 75・1 50 ∞℃ % 50 ※ 沸き増し中

●休止中ではない場合

C〒30ページ「曜日休止」の設定方法より休止解除をしたい曜日を「休」→「運」 に変更してください。

#### 知っておいていただきたいこと

●休止に入ると、休止中画面に切り替わります。

- 「曜日休止」 の設定した曜日が現在の曜日と同じ場合は、設定完了後直ちに運転を停止し、休止に入ります。
- ●「曜日休止」の設定は一度設定すると、再度設定するまで保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●「曜日休止」は、休止解除からは解除をすることはできません。休止を解除する場合は設定変更を行ってください。
- ●複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。但し、通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。

、期間1	木止)	
■「期間休」		
●「期間(	」これ。   上」は休止する期間を指定した開始日,終了日を年月日で設定することができます。	(最大30日間設定可)
●「期間你	k止」の考え方は下記の様になります。	
(例)1	期間休止設定:2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・22:00~	08:00)
		1.12
	時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 いい 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯	LIT 罰帯
	時刻 22:00 08:00 22:00 08:00 22:00 22:00 08:00 22:00 08:00 22:00	
	───運転 ────₩────── 休止 ───────₩◀───── 運転 ────	
(例)2	期間休止設定:2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・05:00~	15:00)
	時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯 時間帯	調帯
	時刻 05:00 15:00 05:00 15:00 05:00 05:00 15:00 05:00 15:00 05:00	
	── 運転 ────────── 休止 ────────────────────────	
(例)3	期間休止設定:2010/12/28~2011/01/07設定の場合(沸き上げ時間設定・・・10:00~	20:00)
	□ 唯□ 」 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆	上げ
	時間帯	影帯
	<u> 時刻 </u> 10:00 20:00 10:00 20:00 10:00 20:00 10:00 20:00 10:0	
■「期間休		
		休止 01/01(木) 20 00
	L設定 ボタンを押します。	
	休止設定画面に変わります。	
2		
	こよりタブの「期間」を選択し、決定、ボタンを押します。	休止         01/01(木) 20:00           品数         開始         2015 / 01 / 01
	によりタブの「期間」を選択し、決定 ボタンを押します。	休止         01/01(未)20:00           自数         開始         2015 / 01 / 01           潮面         終了         2015 / 01 / 02
	によりタブの「期間」を選択し、決定 パラーム制度は、ボタンを押します。 期間選択部にカーソルが移動します。	休止 回数開始 2015 / 01 / 01 歴日 終了 2015 / 01 / 02 期面 ☆い選択
	によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。 モコンの蓋を開きます。	(休止 01/01(木)2000 自教 開始 2015 / 01 / 01 開西 終了 2015 / 01 / 02 期面 終了 2015 / 01 / 02 第1 休止 01/01(木)2000 日教 開始 万竹5/01 / 01
2 3	によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。 モコンの蓋を開きます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(大正 01/01(木) 2000 日数 開始 2015 / 01 / 01 運動 総了 2015 / 01 / 02 単面 総了 2015 / 01 / 02 単面 低正 01/01(木) 2000 日数 開始 2015 / 01 / 01 単面 総了 2015 / 01 / 01 単面 総子 2015 / 01 / 02 単面 総子 2015 / 01 / 01 (本) 2010 / 01 / 01 (本) 2015 / 01 / 01 (本) 2010 / 01 / 01 (本) 2010 / 01 / 01 (本) 2010 / 01 / 01 (本) 2015 / 01 / 01 (本) 2015 / 01 / 01 (本) 2015 / 01 / 02 (本) 2015 / 01 / 02
3	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> </ul>	(小上 01/01(木) 20:00 包数 開始 2015 / 01 / 01 躍日 終了 2015 / 01 / 02 迅面 終了 2015 / 01 / 02 ごい選択     (小上 01/01(木) 20:00 田敷 開始 2015 / 01 / 01 興任 終了 2015 / 01 / 02 興任 終了 2015 / 01 / 02 興任 終了 2015 / 01 / 02
3	によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。 モコンの蓋を開きます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(大正) (大元) (大正) (大元) ( ( ( ( ( ( (
3	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>ホーソルが終了日に移動します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> </ul>	休止         01/01(未) 20:00           日数         開始         2015 / 01 / 01           国語         2015 / 01 / 01         2015 / 01 / 02           二::武沢         ::ご武沢           休止         01/01(未) 20:00           日数         開始         2015 / 01 / 01           「数         同始         2015 / 01 / 02           「数         同始         2015 / 01 / 01           「数         同始         2015 / 01 / 07           「数         日         2015 / 01 / 07           「         2015 / 01 / 07         2015 / 01 / 07
3	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>ホーソルが終了日に移動します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> </ul>	余止         01/01(未)20:00           自数開始         2015 / 01 / 01           國数開始         2015 / 01 / 02           國面         2015 / 01 / 02           國政開始         2015 / 01 / 07           國政開始         2015 / 01 / 1/2           國政市         2015 / 01 / 1/2           國政市         2015 / 01 / 1/2
る () () () () () () () () () () () () ()	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>こより休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>こより休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>こより終了日を設定します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> </ul>	休止       01/01(未)2000         自数       開始       2015 / 01 / 01         第日       2015 / 01 / 02         第日       2015 / 01 / 01         第日       2015 / 01 / 02         第日       2015 / 01 / 07         第日       2015 / 01 / 12
る 3 3 4 2	はよりタブの「期間」を選択し、決定 期間選択部にカーソルが移動します。 モコンの蓋を開きます。 ↓ により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。 カーソルが終了日に移動します。 ↓ により終了日を設定します。 定終了後、決定 ボタンを押します。 設定にカーソルが移動します。	休止       01/01(木) 20:00         自数       開始       2015 / 01 / 01         調査       2015 / 01 / 02         二:要求       2015 / 01 / 02         二::要求       2015 / 01 / 02         (小):「「「」」」       2015 / 01 / 02         (小):「「」」」       2015 / 01 / 01         (小):「「」」       2015 / 01 / 02         (小):「「」」       2015 / 01 / 07         (小):「「」」       2015 / 01 / 07         (小):「「」」       2015 / 01 / 07         (小):「」       ※:「」」         (小):「」       ※:「」」         (小):「」       ※:「」」         (小):「」       ※:「」」         (小):「」       (小):「」
る 3 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 ボタンを押します。</li> <li>第間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>ホーソルが終了日に移動します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> <li>定終了後、決定ボタンを押します。</li> <li>設定にカーソルが移動します。</li> <li>まボタンを押し確定します。</li> </ul>	(大山       01/01(未)2000         自数       開始       2015 / 01 / 01         潮面       2015 / 01 / 01         (大山       01/01(未)2000         (大山       10
る 3 4 決	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定 ボタンを押します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>こより終了日に移動します。</li> <li>により終了日を設定します。</li> <li>たなり終了日を設定します。</li> <li>定終了後、決定ボタンを押します。</li> <li>設定にカーソルが移動します。</li> <li>まボタンを押し確定します。</li> <li>設定完了画面になり、標準画面に変わります。</li> </ul>	休止         01/01(未)20:00           自数         開始         2015 / 01 / 01           運行         終了         2015 / 01 / 02           認定         調査         2015 / 01 / 02           二: 選択         2015 / 01 / 02         2015 / 01 / 01           (大止         01/01(未)20:00         2015 / 01 / 01           (本)         選択         2015 / 01 / 02           (本)         運行         2015 / 01 / 02           (本)         運用         2015 / 01 / 07           (本)         運用         2015 / 01 / 07           (本)         2015 / 01 / 07         14           (本)         2016 / 07         16           2
る 3 4 決 ・	<ul> <li>によりタブの「期間」を選択し、決定、ボタンを押します。</li> <li>期間選択部にカーソルが移動します。</li> <li>モコンの蓋を開きます。</li> <li>により休止したい開始日を設定し決定ボタンを押します。</li> <li>カーソルが終了日に移動します。</li> <li>たより終了日を設定します。</li> <li>たより終了日を設定します。</li> <li>定終了後、決定ボタンを押します。</li> <li>設定にカーソルが移動します。</li> <li>まボタンを押し確定します。</li> <li>設定完了画面になり、標準画面に変わります。</li> <li>標準画面の右側に、「期間休止」が表示されます。</li> </ul>	(大山)     (     (大山)     (     (

#### ■「期間休止」の設定変更方法 ●休止中の場合 休止中画面表示時に休止設定ボタンを押します。 ●休止解除・設定変更画面に変わります。 リモコンの蓋を開きます。 休止中 01/01(木) 20:00 U1701(不) 20:0 (休止解除) [日数・期間休止のみ1 ● ● により「設定変更」を選択し 決定 ボタンを押します。 曜日休止の解除は設定変更 から行ってください |から行ってくたさ\ |◆▶:選択 (決定):決定 ●休止設定画面に変わります。 <u>休止</u> 日数 期間 <u>01/01(木) 20 00</u> ● ● によりタブの「期間」を選択し 決定 ボタンを押します。 **1** ⊟ ●期間選択部にカーソルが移動します。 ⊲\$▶:選択 休止 01/01(木) 20 00 ● ● により変更したい開始日を設定し 決定 ボタンを押します。 自教開始開始期間終了 2015/01/07 2015 / 01 / 14 |州||□ (解除)(設定変更) (→:選択 (⇒:設定 (決定):決定 ●カーソルが終了日に移動します。 休止 01/01(木) 20:00 ● ● により変更したい終了日を設定し 決定 ボタンを押します。 自教開始 曜日 終了 期間 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 🗓 ●設定変更部にカーソルが移動します。 01/01(木) 20 00 自教開始 曜日終了 期間 5 設定内容を確認し、決定 ボタンを押します。 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 08 期間 (解除) 設定変更 (>:選択 (決定):決定 ●設定完了画面になり、休止中画面に変わります。 (休止期間ではない場合は、標準画面に変わります。) 休止 日数曜日期間 設定完了 ●休止中ではない場合 休止設定ボタンを押します。 ●休止解除・設定変更画面に変わります。 リモコンの蓋を開きます。 01/01(木) 20 00 日数曜間 ▶ によりタブの「期間」を選択し 決定 ボタンを押します。 **1** B ●期間選択部にカーソルが移動します。 ⊲\$▶:選択 休止 01/01(木) 20 00 ILより変更したい開始日を設定し決定ボタンを押します。 自教開始 曜日終了 期間 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 14 ₩100 () 解除 ▲>:選択 <>:: 除 )(設定変更) :設定(決定):決定 ●カーソルが終了日に移動します。 休止 01/01(木) 20:00 🕟 により変更したい終了日を設定し 決定 ボタンを押します。 自教開始 開日 終了 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 🗓 |期間 ☆」 2017年10日 | ● 解除 〕(設定変更 |☆>:設定 (決定):決定 ●設定変更部にカーソルが移動します。 休止 01/01(木) 20 00 自教開始 曜日終了 期間 2015 / 01 / 07 2015 / 01 / 08 Δ 設定内容を確認し、決定 ボタンを押します。 期間 (解除) 段元変更 <>>;選択 (決定):決定 ●設定完了画面になり、標準画面に変わります。 休止 日数曜日期間

設定完了

#### ■「期間休止」の解除方法

●休止中の場合

1	休止中画面表示時に (株止設定) ボタンを押します。 ●休止設定・設定変更画面に変わります。	休止中         01/01(木) 20 00           休止解除         設定変更           [日数・期間休止のみ]           曜日休止の解除は設定変更           から行ってください
2	リモコンの蓋を開きます。	★★):選択 (決定):決定 休止中 解除完了
	<ul> <li>●解除完了画面になり、標準画面に変わります。</li> <li>●標準画面の右側に、「期間休止」が消えます。</li> </ul>	定量 <u>01/01(木)2000</u> 沸上温度 沸き増∪ 貯湯量 90 75・1 50 ∞1℃ % 沸き増し中

●休止中ではない場合

1	<ul><li>休止設定 ボタンを押します。</li><li>●休止設定画面に変わります。</li></ul>	<u>休止 01/01(木) 20 00</u> 日数 曜日 期間 <b>1</b> 日
2	によりタブの「期間」を選択し 決定 バタンを押します。     ・     ・     邦間選択部にカーソルが移動します。	休止         01/01(木) 20:00           日数         開始         2015 / 01 / 07           曜日         終了         2015 / 01 / 14           期間         経了         2015 / 01 / 14           「解除」         設定変更」           (♪:選択
3	リモコンの蓋を開きます。 ・ により「解除」を選択し決定ボタンを押します。 ・ の 解除完了画面になり、標準画面に変わります。 ・ 標準画面の右側に、「期間休止」が消えます。	休止       01/01(木) 20:00         日数       開始       2015 / 01 / 07         曜日       終了       2015 / 01 / 08         期間       終了       2015 / 01 / 08         一部法       設定変更       (3):20:20         (小: 選択 (決定):決定       (3):20:20         休止       日数         日数       解除完了         期間       解除完了         期間       第         「二日       第         90       75 - 50         ※       ※         沸き増し中       ※

#### 知っておいていただきたいこと

●休止に入ると、休止中画面に切り替わります。

- ●休止開始日は、当日以降、終了日は、開始日の翌日以降の設定ができます。
- ●「期間休止」の設定した期間に現在日が含まれる場合は、設定完了後直ちに運転を停止し、休止に入ります。
- ●「曜日休止」の設定は一度設定すると、再度設定するまで保持されます。 (電源が遮断されても、設定は消えません)
- ●「期間休止」解除時に、「日数休止」中である場合は、「日数休止」も同時に解除されます。
- ●複数台接続時に、機器間の通信異常が発生した場合は、通信異常のユニットは休止が解除され運転を行います。但し、 通信異常が解除された場合は自動復帰し、休止中の場合は休止設定となります。

実績表示/詳細設定のしかた

■各曜日の過去3週間の残湯量(貯湯開始時刻時)を確認することができます。
 さらに、1日(00:00~24:00)の2時間毎の残湯量の表示が可能です。(過去3週間)
 ■「業種別」沸き増し設定時は、実績表示より各曜日の沸き増しパ゚ターンを変更することができます。
 ■標準画面より確認できます。



■「実績表示」の確認方法



●1日の2時間毎の残湯量表示は、表示時刻(2時間毎に設定)の残湯量をそれまでの2時間分の残湯量として表示 します。(2時間内の残湯量の変化を随時表示したり、平均を表示するものではありません。)



長期間使用しないときは(排水の方法)

## ☑ 長期間使用しないときは(排水の方法)

①熱源機ユニットの電源スイッチをOFFにしてください。



②貯湯タンクユニットの給水用止水栓を閉じます。



③貯湯タンクユニットの逃し弁レバーを上げ、排水栓を開きます。



長期間使用しないときは(排水の方法)



④熱源機ユニットの各水抜き栓を開きます。



- ⑤排水が完了したら貯湯タンクユニットの逃し弁レバーを下げ、貯湯タンクユニットの排水栓お よび熱源機ユニットの水抜き栓を閉めてください。
- ※上記の方法で水が抜けにくい場合は弊社 ENG課、もしくは裏表紙に記載の地区販売会社まで ご連絡ください。



こんなときは

## 8 こんなときは

こんな時は故障ではありません

症状	原因因
リモコンのアラー ムが鳴っている。 (停電後、湯切れのとき)	停電などで給湯機の電源が遮断された後、電源が入ると時刻設定されていない 場合アラームが鳴ります。アラームを消して時計の確認を行ってください。ま た、貯湯タンクの湯量が残り少なくなるとアラームが鳴ります。
お 湯を使用していないのに、 給湯機が運転している。	貯湯ユニット内のお湯を自動的に約65~90℃まで沸き上げています。 貯湯ユニット内のお湯の沸き上げが完了すると自動的に運転を停止します。 また、冬期は凍結防止のために運転をすることがあります。
運転中、ヒートポンプユニット の熱交換器が霜で白くなる。	冬期運転中は熱交換器(アルミフィン)に霜がつくことがあります。 ついた霜は自動で霜取り運転を行い、取り除きます。
排水口からお湯が出ている。	沸き上げ運転時は、貯湯ユニットのタンク内の水の温度が上昇し膨張します。 この膨張分が逃し弁から排水されます。正常な動作ですので排水栓のハンドル を閉めすぎないでください。
給湯中、 ヒー トポンプユニット のドレンロから水が出る。	ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収する時に、結露した水が出てきます。
お湯が白く濁って見える。	水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けた時に細かい泡となって出てくる現 象です。少し時間をおくと消えます。
お湯から油が出る、お湯が臭い。	初めて使用する時は、配管工事の油やにおいがお湯に混ざって出る場合があり ます。しばらく使用すると消えます。

#### リモコンにお知らせ表示が表示された場合の処置)

■ 給湯機に異常が発生すると、「ピーピーピー」とアラームが鳴ります。

■ 画面に、お知らせ表示コードを表示します。

■ 複数台に異常が発生した場合は、交互にお知らせ表示コードを表示します。

#### 異常発生(お知らせ表示コード)時の処置方法…

お知らせ表示コードと給湯機の番号を控えてください。
 外来ノイズ等による誤動作も考えられますので、一度電源スイッチまたはブレーカーを切った後、再度電源を投入してください。お知らせコードが消えてヒートポンプユニットはリセットされます。なお、電源投入後は必ず日付、時刻表示を確認してください。
 上記操作後、同様のお知らせ表示が表示される場合は、据付工事店(販売店)または「お客様ご相談窓口」の連絡先までご連絡ください。

お知らせ表示が出た場合は販売店又は工事店に早めにご連絡ください。



こんなときは

## 調べてみましょう

機器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前にご確認ください。

症状	原因	処置
	電源のブレーカーが 「切 (OFF)」になっている。	「切 (OFF)」になっている場合は、「入 (ON) 」にして ください。
リモコンの表示部 が点灯しない。 (電源が入らない)	リモコン接続機の給湯機の電源 スイッチが 「切 ( OFF) 」になっ ている。	「切 (OFF)」になっている場合は、「入 (ON) 」にして ください。「入 (ON) 」にしてもすぐ「切 (OFF)」にな る場合は、電源ブレーカーを「切 (OFF)」にして、 至急据付工事店 (販売店) へご連絡ください。
	停電している。	停電が復帰するまで待ってください。 停電復帰後はリモコンの時計設定を行ってください。
	給水栓(給水配管)が閉じて いる。	開いてください。
お湯が全く出ない。	断水している/給水圧が低い。	水道局へ問い合わせてください。
お湯の出が悪い。	配管が凍結している。	販売店又は工事店へご連絡ください。
	給水ロフィルターが詰まっている。	販売店又は工事店へご連絡ください。
	リモコンの時計設定がされてい ない。	時計が設定されていないと、使用状況に対応した沸 き上げができません。時刻を設定してください。
	リモコンで「運転休止」「ピーク カット」設定している。	休止設定を取り消してください。ピークカット設定時間 を短くするか、ピークカット設定を取り消してください。
お湯が足りない。 お湯が出ない。	沸き上げ温度設定が低い。	沸き上げ温度 (貯湯温度) を高く設定してください。
(水が出る)	深夜時間帯にお湯をたくさん使 用した。	リモコンの貯湯量表示が「0%」のときは湯切れです。 沸き上げ時間設定を変更してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん 使用した。	リモコンの貯湯量表示が「0%」のときは湯切れです。 〔沸き増し〕の設定を変更してください。
排水口から水が 流れ出ている。	逃し弁、減圧弁の故障です。	逃し弁の点検を行ってください。 ヒートポンプユニットが運転していないときでもお湯が 出ている場合は、減圧弁または逃し弁の故障や、給湯側 からの逆流が考えられますので、販売店又は工事店へ ご連絡ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店または工事店へご相談ください。

自己診断機能 お知らせ表示(エラー表示)

運転中の1秒点減(LD1)の連続は正常運転であり異常では有りません。 ※電源投入時から約1分間は、0.25秒の点滅回数で号機表示を行います。

本製品には自己診断機能が付いています。 ・インバーター基板1のコントロールマイコンがエラーを検出した場合は、インバーター基板1上のLED(LD1)より、その内容が確認できます。(下表を参照ください。) ・インバーターマイコンがエラーを検出した場合には、それぞれのインバーター基板上のLED(LD301, 302, 303)により表示されます。

リモコンに表示	1秒点滅(LD1)

			EEPROM <del>F</del>	制制
	4 4 4 4	侠山余件	EEPROMデータを読出しできない時 EEPROMデータのサムチェックエラー時	インバータ1.2が、共に異常の時 (インバータ基板側のLED点滅で詳細確認)
— 0.25秒点滅(LD1)	ß	t Z	EEPROM異常	インバータ側異常
L	ED表示	B	-	⊲
	Щ	٩		

			-	_				I						
	検出時の動作 (※システム停止は、リモコン表示,履歴登録を含む)	リトライ4回実行後、異常が解消されない場合は「確定」として、 初期化用ROM値を使用し運転を継続 リモコン表示ない、LED表示あり、履歴登録(「確定時」)	システム停止	システム停止		リモコン表示.履歴登録.運転継続 (表示解除は電源リセットのみ)	リトライ4回実行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リトライ時は、運転を一度停止 リトライ停止時、循環異常回避制御による排水(10秒間) 実施	リモコソ表示、履歴登録、運転継続 (表示解除は電源リセットのみ)	システム停止	システム停止	リモコン表示,履歴登録(運転継続)	リトライ4回実行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リトライ時は、運転を一度停止 リトライ停止は、循環業官団部制領による 非水(10秒層)実施	リトライ4回実行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リトライ時は、適時は、適時 リトライ停止時、循環異常回遊制領による 非水(10秒間) 実施	リトライ4回実行後、システム停止(リトライ時に履歴登録あり) リトライ時は、運転を一度停止 リトライ時は、循語異常の溶制後による雄水(10秒間) 宇施
	検出タイミング	EEPROMデータ リードノライ H時	報説	インバータ通信実行時(パワーリレーオン時)		沸き増し運転中 沸き上げ運転中 但し、調度条件による沸き増し運転(60%以上)及び 沸き上げ運転終了後は電源リセットまで再検出を行わない	循環ポンプ運転に関わらず時間と調査、 ※デフロスト中はポンプ運転に関わらず時間計測中断	循環ポンプ運転中(沸上運転,凍結防止運転) ※ デフロスト中はポンプ運転に関わらず時間計測中断	電源投入時	電源投入時	ユニット間通信確立後常時	循環ポンプ運転中(沸上運転、凍結防止運転) ※デフロスト中はポンプ運転に関わらず時間計測中断	北上運転中	中華興士鉄
	檢出条件	EEEPROMデータを読出しできない暗 EEPROMデータのサムチェックエラー時	インバータ1.2が、共に異常の時 (インバータ基板側のLED点減で詳細確認)	インバータ基板1,2の双方共、通信不能の時		<ul> <li>(1)貯湯ユニット2台システム時: 貯湯ユニット1+→2逆接続</li> <li>(2)貯湯ユニット3台ジ74時: 正常時1→2→3 に対して、</li> <li>(2)貯湯ユニット3台ジ74時: 正常時1→2→3 に対して、</li> <li>2→1→2</li> <li>3→1→2</li> <li>3→2→1</li> <li>1→3→2のじずれの時</li> </ul>	循環ポンプ運転中に、水熱交流量<0.5L/min & 循環ポンプ回転数 = 0の状態が 3分間継続した場合	(1) 熱交流量≥0.5Lmin & B標流量≥20.5Lmin & ボンフ速度PWM<最大値のとき、 ボンフ速度PWM<最大値のとき、 ①大勢交流量 ≥ 目標流量+1.5Lmin or ①大勢交流量 ≥ 目標流置-1.5Lmin & ポンプ値送禁止中(出添温度昇温待ち)ではない ポンプ値送禁止中(出添温度昇温待ち)ではない ポンプ値送禁止中(出添温度昇温待ち)ではない ポンプ道を加利で高とき、 ポンプズ度を加利で高とき、 ポンプズ度を加利で高く。0人min 入業増が60分継続	<ul> <li>(1)【自律運転設定】</li> <li>(1)【自律運転設定】</li> <li>(2)【外部運転設定】</li> <li>(2)【外部運転設定】</li> <li>(2)【外部運転設定】</li> <li>(2)【小部工工ント1のが重複している時</li> <li>(3) 貯湯ユニントNのが重複している時</li> </ul>	タンク2のみ末接続	通信異常継続時(約120秒間)	循環ポンプ運転中に、水熱交流量<0.5L/min & 循環ポンプ回転数 ≠ 0 の状態が 3分間継続した場合	沸上運転中 & 水熱交出口温度 > 98℃ & 300sec 継続 ※デフロスト実行時は、タイマ初期化、リトライカウンタ維持	沸上運転中 & 水熱交出口温度> 108℃ & 10sec継続 ※デプロスト実行時はタイマ初期化、リトライカウンタ維持
0.60% 注意 (101)	<u>示</u> 8	EEPROM異常	2 インバータ側異常	3 インバータ基板通信異常	t	5 タンクユニット接続順異常	) 循環異常	彩: 昭 王 派	タンクユニット接続エラー1 (タンクユニット1未接続)	9 タンクユニット接続エラー2 (タンクユニットト1.3接続)	0 ヒートポンプユニット間 通信異常	1 循環異常 (HPボンプ以外)	2 沸上温度異常_①	3 沸上温度異常_②
•	LED表 A E	-		[ <sup>0,7</sup>	7					.,	~		~	~
•	おしらせ コード	-	N	ო	4	വ	ω	~	œ	თ	10	-	12	<del>0</del>

取扱説明

# 

-					
おしのま コード	ED A B	山谷	検出条件	検出タイミング	検出時の動作 (※システム停止は、リモコン表示、履歴登録を含む)
17	1	7 極低外気温検出	検出条件:-30℃>外気温度解除条件:外気温度 ≧-31℃	常時	沸き上げ運転, 継続, 履歴登録
19	16	問湯ユニット 通信コート短絡異常	貯湯ユニット通信コードが短絡している場合	部院	履歴登録(邇転継続)
20	50	0 リモコンコート短絡異常	リモコンコートが泡着してこる場合	部艇	履歴登録(運転継続)
5	51	1 リモコン通信異常(マスタ機のみ)	(1)リモコン側は受信エラーが2分※1以上継続するとE21表示。 他の表示は洋灯。通信が正常になれば自動復帰。 (2)ヒートボンブユニット側は受信エラーが2分以上継続すると、 E21になり表示と来歴登録を行なっ。通信が正常になれば自動復帰。 (3)リモコン側受信はOKでヒートボンブユニット側受信のみNGの場合 (は、リモコンはE21表示。他の表示は受信テータを表示する。	鹊	運転継続 ・リモコン側で異常検出した時はリモコン表示のみ ・ヒートポンプユニット側で検出した場合は、履歴登録のみ ・上記双方で検出した場合はリモコン表示、履歴登録
22	- 22	貯湯ユニット 2 No:1- ヒートボンブユニット間 通信異常	通信成立後、ヒートボンブユニットが 120sec間データを正常受信できない場合	韵能	異常確定にて履歴登録、リモコン表示 通信回復により、異常顕徐 適信異常中はタンク通度センサ値を代替する。 タンクセンサ1.2:満上設定温度 タンクセンサ3-5:20℃
23	5	貯湯ユニット 3 No.2- ヒートボンブユニット間 通信異常	通信成立後、ヒートボンブユニットが 120sec間データを正常受信できない場合	韵能	異常確定にて履歴登録、リモコン表示 通信回復によい、異常解除 通信異年ロよなソンの温度センサ値を代替する。 タンクセンサ6:なンクセンサ6温度 タンクセンサ7-10:20℃
24	57	貯湯ユニット 4 No.3- ヒートボンブユニット間 通信異常	通信成立後、ヒートポンプユニットが120sec間データを 正常受信できない場合	锦暁	異常確定にて履歴登録、リモコン表示 通信回復により、異常解除 適信異常中はタンクの直をセンサ値を代替する。 タンクセンサ11: メンクセンサ10温度 タンクセンサ12-15: 20°C
25	26	5 貯湯ユニット1 サーミスタ異常	貯湯ユニット1 異常確定センサ数≧3 or タンクセンサ4 & タンクセンサ5 & タンクセンサ6 異常確定	常時	運転継続, リモコン表示, 履歴登録
26	26	6 貯湯ユニット2 サーミスタ異常	貯湯ユニット2 異常確定センサ数ミ3 or タンクセンサ5 & タンクセンサ6 & タンクセンサ7 異常確定 or タンクセンサ9 & タンクセンサ10 & タンクセンサ11 異常確定	常時	運転継続、リモコン表示、履歴登録
27	2,	7 貯湯ユニット3 サーミスタ異常	貯湯ユニット3 異常確定センサ数≧3 or タンクセンサ10 & タンクセンサ11 & タンクセンサ12 異常確定	常時	運転継続, リモコン表示, 履歴登録
31	2	2 出湯温度サーミスタ異常	-40℃以下 or 125℃以上 60秒間		
40	С	3   蒸発器出口温度サーミスタ1異常			システム停止
41	4	4   蒸発器出口温度サーミスタ2異常			
42	3 3	5 圧力センサ1 異常	104MPa以下 or 140MPa以上 10秒間	常時	リトライ4回実行後、異常が解消されない場合はシステム停止
43	9	5 圧力センサ2 異常		·	(リトライ時に履歴登録あり)
45	00	8 入水温度 サーミスタ異常	-40℃以下 or 125℃以上 60秒間		シュティノ直ル
46	6	9 外気温度サーミスタ異常	-40℃以下 or 81℃以上 60秒間		

## **取扱説明** こんなときは

リモコンに表示	1秒点减(LD1)

	検出時の動作		1回目発生から5時間以内に13回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定	リトライを繰り返す。(履歴登録のみ)	1回目発生から2時間以内に16回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定	1回目発生から2時間以内に16回目の検出をした場合に確定		1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定		(1)1回目発生から2時間以内に4回目の検出をした場合に確定 (2)リトライを繰り返す。(表示,履歴登録) 正常受信となった時点で自動復帰する。		1 데디 왔구 상다 아머리 그 슈디 시 데디 수 상 비 수 ! 특 소 ! ~ 향수			
	極出条件		圧縮機起動後、15〜17分の間に、圧縮機の吐出圧力が 外気温度 ≤ 0℃の場合:吐出圧力≤7.5MPa 外気温度 < 0℃の場合:吐出圧力≤7.5MPa の状態を継続した場合	圧縮機の吐出圧力制限値オーバーが10分間以上継続した場合  (圧縮機減速指令が10分間以上継続した場合)	圧縮機運転中,瞬停後出により 圧縮機が停止した場合	圧縮機範動用電流が制限を越えた場合	通常運転中に正常な電源を検出できないとき。	始動(低周波)→通常運転で切換できず正常な運転ができないとき。	過負荷制御が作動したままで最低回転数以下のとき。	OHサーミスタ(圧縮機設置)が異常高温を検出したとき。	OHサーミスタが断線or短絡したとき。	(1)インバーダマイコンとコントロールマイコン間通信が異常となったとき。(Inv側判定) (2)コントロールマイコンにて、受信異常が60sec電線続した場合。(コントロール側判定)	入力電圧(商用電源電圧)が異常なとき。	ファン回転数が異常なとき。	マイコンがEEPROMデータを読み込めなかったとき(パワーリレーONタイミング)	圧縮機駆動用電圧が異常なとき。	
	松		起動不良	過負荷停止	瞬停検出	ピーク電流カット	異常低速回転	切換失敗	過負荷下限カット	OHサーミスタ高温異常	サーミスタ異常	通信異常	電源電圧異常	ファンロック停止	EEPROM読込みエラー	ACTI∋-	
-	D表示	ш	m	4	2	9	2	8	<b>б</b>	10	11	13	14	16	17	18	
-	LE LE	A 账	72	73	74	75	76	77 4	78 Or	ر د	000	ž	33	35	36	37	
-	お 加 一 一	1 米 2	52 7	53 7	54 7	55 7	56 7	57 7	58 7	59 7	8 09	62 8	63 8	65 8	66 E	67 E	

(1) リトライ発生時に履歴登録を行い、確定時にリモコンに表示を行う。
 (2) インパーター系異常リトライ発生時は、3分間停止後に再起動を行う。
 (但し、「OHサーミスタ高温異常」は停止後3分経過かつ、OHサーミスタ検出温度が所定値以下になった場合に再起動する。)
 (3) 運転正常停止時は、リトライ回数をクリアする。

こんなときは

各部の点検とお手入れ

## 🛿 各部の点検とお手入れ

### 管理技術者の方のみ

※この作業は本器内部を操作しますので販売店もしくはサービス店など、専門 の技術者へご依頼ください。

No.	項目	時期	点 検 ・お 手 入 れ						
	<u> </u>		<ul> <li>①通電中にヒートポンプユニットの逃し 弁点検窓を固定しているネジ2本を取り 外し、逃し弁点検窓を開けてください。</li> <li>②漏電遮断器のテストボタンを押して、 電源スイッチが「切(OFF)」になる ことを確かめてください。</li> <li>漏 電 遮 断 器 万が一、漏電が発生したときに電源を切り、感電を 防止します。</li> <li>電 源 スイッチ</li> </ul>						
1	漏電遮断器の	1	<ul> <li>※万一、電源スイッチが「切(OFF)」に ならない場合は、直ちに本製品の使 用を中止し、販売店または据付工事 店に必ずご相談ください。</li> <li>③動作確認後、必ず電源スイッチを「入 (ON)」に戻してください。</li> </ul>						
	確認	- カ月 に 1 回	<ul> <li>④逃し弁点検窓をネジ2本で確実に 閉じてください。閉じ方が不完全 ですと雨水が浸入して感電や機器 が故障する恐れがあります。</li> <li>⑤時刻の確認を行ってください</li> </ul>						
			(CアP14) 「周辺の時間です。」						
2	HPユニット のそうじ		降灰地域等に設置の場合は、定期的にヒートポンプユニットの背面と 左側面の熱交換器と熱交換器下部のツユサラ部分を水で洗い流してく ださい。 また、ドレン水が確実に排水されることを確認してください。						
3	逃し弁の確認		「逃し弁の確認方法」の手順を行ってください。 (CPP P45 )						
4	貯湯ユニット のそうじ		「貯湯ユニットのそうじ方法」の手順を行ってください。( CPP P45 )						
5	据付台の確認	半年 ~1年	据付台が極端に錆びている、あるいは機器が傾いたりしていないかを確認 してください。						
6	水漏れの確認	11 ~ カ 回 に	給湯システム周り、配管からの水漏れがないことを確認してください。 また、排水口から水が出ていないことを確認してください。						
7	HPユニット 貯湯ユニット 表面のお 手入れ	汚れたとき	<ul> <li>①乾いた布または、布に台所用中性洗剤を薄めて含ませ軽く絞ってふいて ください。</li> <li>②シンナーなどの溶剤は、塗装面をいためますので使用しないでくだ さい。</li> </ul>						
8	リモコンの お手入れ	汚れたとき	<ol> <li>①乾いた布または、水に濡らした布を固く絞ってふき取ってください。</li> <li>②ベンジン・シンナーなどの溶剤の使用は、リモコンの変形や変色の原因になりますので、使用しないでください。</li> <li>③お湯 (水)をかけて、汚れを洗い流すことはしないでください。</li> </ol>						

#### 各部の点検とお手入れ

#### ■ 逃し弁の確認方法

逃し弁は沸き上げ時、膨張水を排出し、貯湯ユニットのタンク内が高圧になるのを防ぎます。



貯湯ユニット本体パネルを外し、逃がし弁の レバーを上げます。(CアP37)

貯湯ユニットの排水管から、お湯(水)がでれば 正常です。

逃し弁のレバーを下げて、排水が止まることを 確認してください。本体パネルを取り付けて ください。



逃し弁は高い位置にありますので、踏み台などを使用して点検してください。 点検時は転倒しないように注意してください。

#### ■ 貯湯ユニットのそうじ方法

使用中、貯湯ユニット内部のタンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。 タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を排出します。

給水栓を閉め、本体パネルを外し、逃し弁のレバー を上げます。(CアP37)

本体下部の排水栓を開けて約2分間排水してください。

排水栓を閉じ、給水栓を開けます。

排水管から湯(逃し弁からの湯)が出てきたら、 逃し弁のレバーを下げます。

本体パネルを取り付けてください。



アフターサービス

## 10 アフターサービス

#### 消耗品の定期交換について

下記表記の部品は定期的に交換が必要な消耗部品です。劣化による動作不良や漏水を防止するた め定期的に交換してください。(下表参照) 交換(有償)、購入のご依頼は弊社 ENG課または最寄りの 営業所・地区販売会社にご依頼ください。

HPユニット

部位	部品	交換の目安
公雄同政	圧縮機	35,000時間
/77/末凹四	電動膨張弁	10年
	循環ポンプ	20,000時間
水同敗	凍結防止切換弁	5年
小回四	流量センサ	5年
	0リング	5年
送風機	ファンモータ	20,000時間
雨午回敗	インバータ	8年
电xi凹的	パワーモジュール	5年

※左記以外でもパッキン類や電気部品 交換が必要になる場合があります。 使用頻度、環境によっては交換時期 が早まる場合があります。

貯湯ユニット

部 位	部品	交換の目安		
	空気抜き弁	3年		
水回路	逃し弁	5年		
	O リング	3年		

#### 補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。

#### 修理をご依頼の際には

修理をご依頼になるときは、P.47の故障状況シートをコピーして必要事項にご記入いただき、 FAXにてご送付ください。FAXをお使いでない場合は記入事項をお電話にてご連絡ください。 型式や保証番号等は本体貼り付けの保証票に印刷されていますので、故障状況シートへ転記して ください。



アフターサービス

	故障状況	兄シート	
貴社名		ご担当者名	
ご住所			
TEL		F A X	
製品型式	CHP-300UK-2	設置場所	
電源、電力		保証番号	
納入年月	年 月	保証期間	納入後1年間
状態			

MEMO

MEMO

MEMO



···TEL:03 (3621) 2121 (代) FAX:03 (3621) 2130 〒 131-0045 東京都墨田区押上 1-1-2 (東京スカイツリー イーストタワー 24F) ホームページ http://www.itomic.co.jp/

#### 《修理に関するお問い合わせ》-

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。 一般電話・公衆電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)

#### праванток ЭНЭТНИ в 057

#### 【ナビダイヤルに関するご注意】

※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。 ※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合がありま す。その場合には、時間をおいて再度おかけ直しください。

9. というしては、時間でないて行政ながし違いたといっ ドトド、1 P電話からはご利用になれません。その場合には関東・近畿地区のお客様は ENG 課、その他の地域のお客様は最寄りの地区販売会社まで直接お電話ください。

ENG課·····TEL:03 (3621) 2133 FAX:03 (3621) 2130

#### 《保守契約に関するご相談》-

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の 弊社ENG課までご連絡ください。

また、部品のご注义も ENG 課で承っています。	
ENG 課·····TE	L:03 (3621) 2133
FA	X:03 (3621) 2130

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合があり ますのでご了承ください。 CHP0D15003-0

#### 《担当エリアと営業所・地区販売会社》-(株)北海道イトミック FAX:011 (615) 7004 〒063-0801 北海道札幌市西区二十四軒1条5-1-10(ラポール24軒2号館) 担当エリア:北海道地区全域 東北・新潟地区・ TEL:022(773)6161 FAX:022(773)6213 (株)東北イトミック 〒 981-3125 宮城県仙台市泉区みずほ台 4-3 担当エリア:青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/新潟県 関東地区 ····· TEL : 03 (3621) 2121 (株)日本イトミック 〒131-0045 東京都墨田区押上1-1-2 (東京スカイツリー イーストタワー 24F) 担当エリア:東京都/千葉県/埼玉県/茨城県/栃木県/群馬県/山梨県/神奈川県/静岡県 中部・北陸地区・・ TEL : 052 (222) 2561 (株) 日本イトミック 中部営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12 (アレックスビル 3F) 担当エリア:富山県/石川県/福井県/岐阜県/愛知県/三重県/長野県 近畿地区 ····· TEL : 06 (6226) 0800 (株)日本イトミック 関西営業所 FA 〒 541-0048 大阪府大阪市中央区瓦町 3-4-7 (KC ビル 9F) FAX:06 (6226) 0802 担当エリア:大阪府/京都府/滋賀県/和歌山県/奈良県/兵庫県 TEL : 082 (240) 1361 所 FAX : 082 (240) 1363 山国•四国地区 ···· (株) 日本イトミック 中国営業所 FAX:082(240) 1361 マ 730-0051 広島県広島市中区大手町 2-3-9 (大手町中村ビル 2F) 担当エリア:鳥取県/島根県/岡山県/広島県/山口県/香川県/徳島県/愛媛県/高知県 九州•油縄地区 .... (株)日本イトミック 九州営業所 FAX:092(461)3 7812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5 担当エリア:福岡県/佐賀県/長崎県/大分県/熊本県/宮崎県/鹿児島県/沖縄県